



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 エクセル

上場取引所 東

コード番号 7591

URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷村 偉作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長兼経理部長

(氏名) 太田 勝男

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	85,702	49.2	1,630	59.1	1,823	57.8	1,223	45.7
25年3月期第3四半期	57,445	1.2	1,024	12.9	1,155	31.6	839	21.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,219百万円 (200.5%) 25年3月期第3四半期 1,071百万円 (151.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	141.19	—
25年3月期第3四半期	96.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	54,776	27,876	50.9	3,214.67
25年3月期	52,589	24,916	47.4	2,873.45

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 27,859百万円 25年3月期 24,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,000	44.1	1,870	47.8	2,150	46.3	1,450	37.4	167.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	9,086,755 株	25年3月期	9,086,755 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	420,447 株	25年3月期	420,447 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	8,666,308 株	25年3月期3Q	8,666,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期のわが国経済の状況は、牽引役であった中国市場に若干減速の懸念はありますが、米国景気は比較的好調という環境の中、アベノミクス効果による内需の持ち直しもあり、企業業績にプラスの効果が出てきています。一方で、日本の製造業の海外進出が進展していたため、外需は円安進展の恩恵を十分には享受しきれておらず、貿易収支も赤字基調となっており、現状、内需先行の景気回復局面となっています。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界では、内需の持ち直しもあるものの、海外市場を中心として引き続きスマートフォンやタブレット及びその関連部品等が好調を維持し、相対的に海外ビジネスのウェイトが大きい状況に大きな変化は無い状況となりました。

当社グループにおいては、日系顧客の海外生産シフトに伴う海外直接取引の増大並びに海外顧客とのビジネス開拓に取り組み、事業規模の維持拡大に努めた結果、売上高は857億2百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

- | | |
|------------|--|
| (液晶デバイス) | 海外子会社における中小型、大型液晶の販売が大幅に拡大し、売上高は384億67百万円（前年同期比130.6%増）となりました。 |
| (半導体・集積回路) | 海外子会社におけるウエハービジネスが円安の影響により、売上高は80億39百万円（前年同期比3.5%減）となりました。 |
| (電子部品・その他) | 国内市場は総じて不振であったものの、海外子会社における液晶モジュール向けデバイス販売の伸長により、売上高は390億70百万円（前年同期比21.0%増）となりました。 |
| (生産) | 事務機用バックライトを中心に堅調な生産を継続し、売上高は1億24百万円（前年同期比1.1%増）となりました。 |

利益面では、売上原価811億65百万円を控除した売上総利益は45億36百万円（前年同期比28.8%増）となり、人件費16億63百万円を中心とする販売費及び一般管理費は29億6百万円であり、結果営業利益は16億30百万円（前年同期比59.1%増）となりました。

営業外収益及び費用では為替差益80百万円、負ののれん償却額46百万円、仕入割引34百万円及び支払利息33百万円等を計上した結果、経常利益段階では18億23百万円（前年同期比57.8%増）の利益となっております。

特別利益及び損失では、特別損失に係る会社整理損27百万円等を計上した結果、税金等調整前四半期純利益は17億90百万円となり、税金費用等を控除して当四半期の四半期純利益は12億23百万円（前年同期比45.7%増）となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本では引き続き生産の海外移転が継続しているため売上高は183億39百万円（前年同期比8.1%減）となりました。一方、アジアにおいては海外子会社における中小型、大型液晶の販売が大幅に拡大し、売上高は673億62百万円（前年同期比79.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の連結総資産は、547億76百万円（前連結会計年度末対比21億86百万円、4.1%の増加）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金287億1百万円を中心とする流動資産が474億5百万円で、総資産の86.5%を占め、固定資産73億70百万円が残りの13.5%を占めています。

一方、負債合計268億99百万円（前連結会計年度末対比7億72百万円、2.8%の減少）のうちでは支払手形及び買掛金153億85百万円と短期借入金41億2百万円がその主なものとなっています。

純資産の部では、純資産合計は278億76百万円、前連結会計年度末対比29億59百万円、11.9%の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期連結業績予想については、平成25年5月15日の決算短信にて公表した通期の連結業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,287	5,575
受取手形及び売掛金	27,848	28,701
商品及び製品	10,831	12,320
仕掛品	1	2
原材料	18	10
その他	238	799
貸倒引当金	△9	△4
流動資産合計	47,216	47,405
固定資産		
有形固定資産	2,317	2,253
無形固定資産	117	91
投資その他の資産		
その他	2,972	5,059
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	2,938	5,025
固定資産合計	5,372	7,370
資産合計	52,589	54,776
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,860	15,385
短期借入金	7,300	4,102
未払法人税等	296	297
賞与引当金	130	125
役員賞与引当金	28	27
その他	581	4,779
流動負債合計	26,197	24,718
固定負債		
退職給付引当金	319	317
資産除去債務	6	6
負ののれん	250	203
その他	899	1,654
固定負債合計	1,474	2,181
負債合計	27,672	26,899

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	19,109	20,073
自己株式	△571	△571
株主資本合計	24,751	25,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	989	2,393
繰延ヘッジ損益	—	△26
為替換算調整勘定	△838	△222
その他の包括利益累計額合計	150	2,144
少数株主持分	14	17
純資産合計	24,916	27,876
負債純資産合計	52,589	54,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	57,445	85,702
売上原価	53,921	81,165
売上総利益	3,523	4,536
販売費及び一般管理費	2,499	2,906
営業利益	1,024	1,630
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	37	33
仕入割引	47	34
負ののれん償却額	46	46
為替差益	22	80
その他	13	37
営業外収益合計	174	237
営業外費用		
支払利息	23	33
売上割引	9	9
その他	11	2
営業外費用合計	43	44
経常利益	1,155	1,823
特別損失		
固定資産除却損	1	3
投資有価証券評価損	4	—
会員権評価損	—	0
関係会社整理損	—	27
特別損失合計	5	32
税金等調整前四半期純利益	1,149	1,790
法人税、住民税及び事業税	303	471
法人税等調整額	16	97
法人税等合計	320	569
少数株主損益調整前四半期純利益	829	1,221
少数株主損失(△)	△10	△1
四半期純利益	839	1,223

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	829	1,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	234	1,403
繰延ヘッジ損益	—	△26
為替換算調整勘定	7	620
その他の包括利益合計	242	1,997
四半期包括利益	1,071	3,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,082	3,217
少数株主に係る四半期包括利益	△10	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,948	37,496	57,445	—	57,445
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,965	834	3,799	△3,799	—
計	22,913	38,331	61,245	△3,799	57,445
セグメント利益	317	644	961	62	1,024

(注) 1 セグメント利益の調整額62百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,339	67,362	85,702	—	85,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,847	1,104	6,952	△6,952	—
計	24,187	68,467	92,654	△6,952	85,702
セグメント利益	188	1,506	1,695	△65	1,630

(注) 1 セグメント利益の調整額△65百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。